

新春特集

# 一人ひとりが輝く 活力あふれる 新しい宇都宮の創造

本年が皆様にとって、明るく幸多き一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

市政運営においては、施策・事業に着実に取り組み、本市がさらに発展していけるよう、市民の皆様と一緒に汗をかき、全力で取り組んでまいります。

## ◆ 2020年を振り返って

◆ 昨年は、新型コロナウイルス感染症との闘いの1年でした。

困難な状況の中でも、「ふるさと宮まつり」「ジャパンカップサイクルロードレース」などは、オンラインを活用した新たな手法により開催。また、本市の「無病息災」の象徴である「黄ぶな」を用いた感染予防の周知・啓発や、医療従事者への応援などの活動が広がり、改めて、市民の皆様の底力を感ずることができた1年でもありました。本市においても、市民の皆様との暮らしや健康を守るため、スピード感を持ってさまざまな支援に取り組んできたところです。

また、まちづくりにおいては、JR宇都宮駅東口地区のコンベンション施設工事の着工、LRT整備については、JR宇都宮駅東側における鬼怒川橋りょう工事や清原工業団地のレール敷設、車両の製造など、開業に向けて着実に事業を推進してきました。

また、JR宇都宮駅西側においては、駅西口におけるLRTの最適なルート構造の選定など、早期着工に向け動いており、「未来都市うつのみや」の具体化が着実に進

み、その名が国内外に大きく取り上げられた年でもありました。

## ◆ そして2021年へ

新型コロナウイルス感染症については、引き続き、予断を許さない状況にあり、人口減少、少子・超高齢社会が本格化する中、本市が持続的に発展していくためには、人や企業から選ばれるまちづくりを進めていく必要があると考えています。そのため、市民の皆様への安全・安心を最優先に、感染拡大防止と社会・経済活動の両立を図るとともに、頻発する台風による溢水被害を最小限に抑える災害に強いまちづくりを進めていきます。

また、多様な先進技術をまちづくりにいち早く取り入れ、誰もが豊かで便利に安心して暮らすことができ、夢や希望がかなう「スーパードット・スマートシティ」を推進するとともに、本市が目指す「ネットワーク型コンパクトシティ（NCC）」の形成に向けた魅力ある拠点形成と、総合的な公共交通ネットワークの構築を進めるなど、世界から注目され、100年先も輝き続けるまちづくりに全力で取り組みます。

## 新型コロナウイルス感染症対策の充実

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図りつつ、社会経済活動を維持・発展させていきます。本市の支援制度など、詳しくは、市ホームページをご覧ください。36ページをご覧ください。



▲ドライブスルー方式PCR検査  
(デモンストレーションの様子)

- ▼市内医療機関の協力を得て、PCR検査体制を充実。
- ▼事業活動が継続できるよう、市独自の支援策などについて適宜見直し、感染拡大防止と社会・経済活動の両立に向けた支援策のさらなる充実。

# 5期目の挑戦

新型コロナウイルス感染症情報はこちら



## 引き続き感染防止対策にご協力ください 再度カクニン！感染リスクを高めやすい5つの場面

### 1 飲酒を伴う懇親会など

- ▼大きな声を出さない。
- ▼狭い空間に長時間、大人数で滞在しない。
- ▼回し飲みや箸の共用をしない。



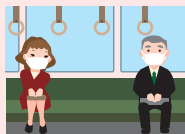
### 2 大人数や長時間におよぶ飲食

- ▼長時間におよぶ飲食やはしご酒をしない。
- ▼大人数で、大きな声を出さない。



### 3 マスクなしでの会話

- ▼マスクなしで近距離で会話をしない。
- ▼車やバスで移動する際にも注意する。



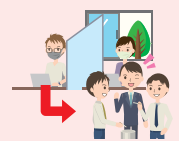
### 4 狭い空間での共同生活

- ▼長時間にわたり閉鎖空間が共有されるためリスクが高まる。
- ▼寮の部屋やトイレなど、共用部での感染が疑われる事例も報告されている。



### 5 居場所の切り替わり

- ▼居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化などにより、リスクが高まる。
- ▼休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例も報告されている。



## 子育て・教育の未来都市づくり

本市が将来にわたり、持続的に発展していくため、安心して産み・育てることができる環境を整えるとともに、高い人間力を備えた人の育成に励みます。

また、教育環境のさらなる充実を図り、子どもの育成と保護者を支える環境づくりを進めていきます。

- ▼高校3年生までの子どもの医療費の無償化。
- ▼小・中学校の体育館へのエアコンの設置。
- ▼全小中学生を対象とするICT端末の導入。



## 健康・福祉の未来都市づくり

人生100年時代、誰もが生きがいを見つけ、地域の中で皆で支え合うことができる地域共生社会を実現するため、全世代の健康・福祉・医療の総合的な連携を進めていきます。

- ▼生涯を通じた健康づくり・生きがいづくりの支援。
- ▼市内全地区における「第2層協議体」の設置などによる共に支え合える環境づくり。
- ▼はちまるこーまる8050などの多様化・複雑化する問題への包括的な相談支援体制の構築。





## 安心・安全の未来都市づくり

毎年のように大きな自然災害が発生している中、市民の皆さんの生命・身体・健康を守ることできる災害に強い強靱なまちづくりを進めていきます。

- ▼消防力の強化。
- ▼田んぼダムの普及拡大や着実な河川整備などによる総合的な治水・雨水対策の強化。
- ▼地域コミュニティの充実。



## 魅力創造・交流の未来都市づくり

多彩な魅力を備えた宇都宮を国内外にアピールし、交流人口のより一層の増加を図り、戦略的に観光地域づくりを強化していきます。

- ▼世界に誇れる「観光地・大谷」の創生。
- ▼アーバンスポーツ・パークの整備などによるスポーツ振興。
- ▼民間誘導によるアリーナ建設など、民間活力を活用した地域活性化の推進。
- ▼歩いて楽しい街、ゆとりと潤いの都市空間づくり。



## 産業・経済の未来都市づくり

コロナ禍においても、地域経済を活性化させ、本市の都市力をさらに向上させるため、あらゆる産業におけるデジタル革命を本市においていち早く推進します。

- ▼「農業王国うつのみや」の発展に向けたスマート農業の推進。
- ▼中小企業の生産性向上・働き方改革の普及促進。
- ▼再生可能エネルギーを公共施設やLRTなどで地産地消する、宇都宮モデルの確立。
- ▼テレワーク導入企業やオフィスの立地支援。



## 行政基盤と交通の未来都市づくり

超高齢社会を迎える中、誰もが便利で快適な生活を送ることができるよう、行政サービス水準の向上を図るとともに、ネットワーク型コンパクトシティ(NCC)の形成とスマートシティの取り組みを推進します。

- ▼LRTのJR宇都宮駅東側の開業と駅西側の早期事業化。
- ▼バス路線、地域内交通の充実。
- ▼地域連携ICカード「totra」や上限運賃制度の導入。
- ▼ワンストップ窓口や電子申請手続きの拡充などによる行政サービスのさらなる向上。

